

PCBOX-CrossG コンクリート橋の横桁設計システム

【概要】 PCBOX-CrossG は、コンクリート橋の端支点・中間支点上横桁の断面力解析および設計を支援するシステムです。コンクリート道路橋設計便覧に規定された計算モデルを自動的に作成して解析、設計を行うため、簡単な入力と操作でコンパクトにまとめた設計書スタイルの帳票が作成でき、面倒なコンクリート橋横桁設計の効率化が図れます。

- 【特長】
- ①主桁の断面形状は箱桁、多主版桁、中空床版に対応しています。
 - ②場所打ちコンクリート橋の端支点横桁、中間支点上横桁の設計が行えます。
 - ③適用基準は以下に対応しています。
 - ◆道路橋示方書(平成 29 年 11 月)
 - ◆道路橋示方書(平成 24 年 3 月)
 - ◆設計要領 第二集(平成 24 年道路橋示方書)
 - ④横桁の構造は以下に対応しています。
 - ◆PC 構造
 - ◆PRC 構造(設計要領 第二集のみ)
 - ◆RC 構造(床版横締めあり／なし)
 - ⑤端支点横桁では桁下打ち下ろしコンクリート、伸縮装置欠損部を考慮できます。
 - ⑥箱桁では検査孔を考慮できます(自重を控除、剛性に考慮)。
 - ⑦中空床版では円ハッチを考慮できます(自重のみ)。
 - ⑧有効幅内の活荷重は影響線解析(L 荷重)および連行荷重解析(T 荷重)を行い、最も厳しい載荷状態を自動的に考慮できます。
 - ⑨有効幅外の載荷方式は以下より自由に組み合わせて設計が行えます。
 - ◆実支承支点-集中荷重
 - ◆実支承支点-分布荷重
 - ◆ウェブ中心支点-45 度範囲分布荷重

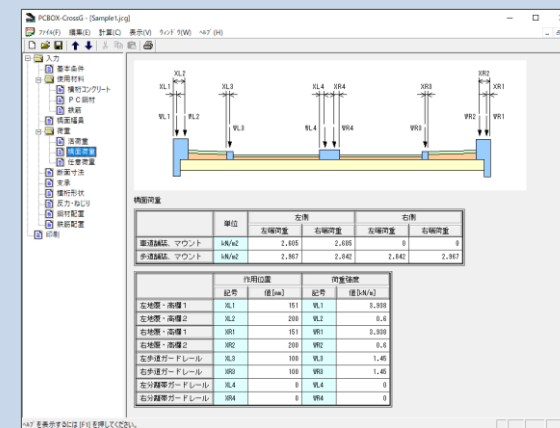
【製品価格】 本製品の販売は行っておりません。WEB サービス(JTS@SP)でのご提供となります。

		税込	税抜
7 日間使用料	1 ライセンス	22,000 円	20,000 円
30 日間使用料	1 ライセンス	55,000 円	50,000 円

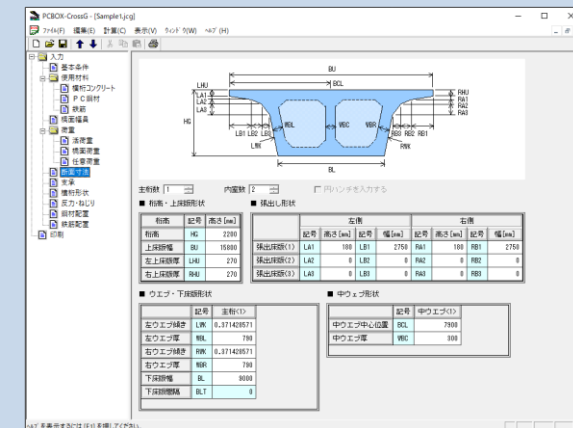
【制限】	主桁本数	10 主桁	支承数	10 支承
	内室数	10 室(1 主桁箱桁)	車道幅員	40 m 以下
	鋼材種類数	2 種類	任意荷重数	100 荷重
	鋼材配置段数	20 段	鋼材 IP 点数	30 点

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

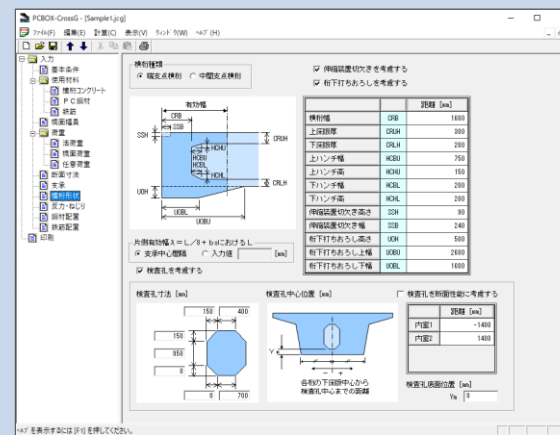
【画面例】



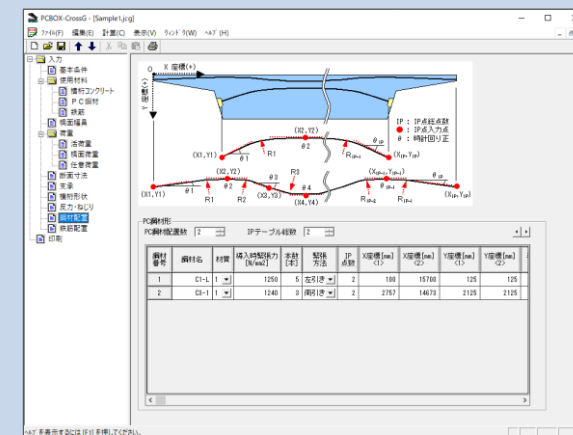
入力／荷重－橋面荷重



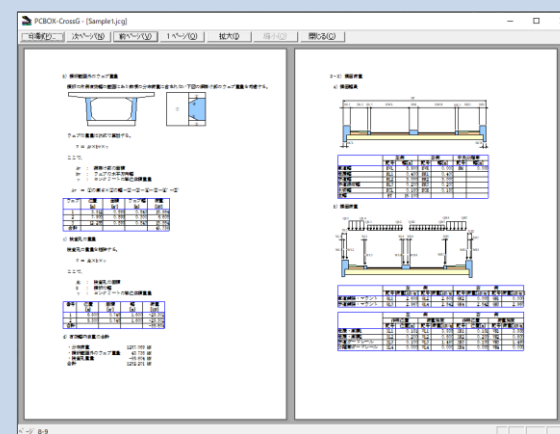
入力／断面寸法



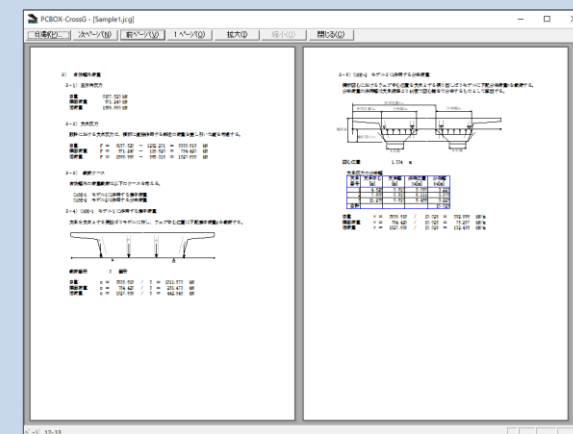
入力／横桁形状



入力／鋼材配置



印刷／計算結果帳票



印刷／計算結果帳票

JIPテクノサイエンス株式会社



<https://www.jip-ts.co.jp/>

東京 03-6272-8235 福岡 092-477-6510
大阪 06-6443-1751 仙台 022-711-8202
名古屋 052-953-5100 札幌 011-222-4184